

pine

マイオピンの特徴

- 日中の光のまぶしさに影響を及ぼさないため、サングラスもほぼ不要*です。
- 目の遠近調節機能（手元を見る作業）に殆ど影響を与えません。よって近視視力の低下にあまり影響を与えず、近用の眼鏡も不要と言われております。*
- 毎日必ず就寝前に1滴点眼するだけの、非常に簡単な治療法になります。
- 各容器（1本・5ml）は両眼用に1ヶ月間の使い切りになっております。
- 本製品はGMP（医薬品製造管理および品質管理基準）準拠の工場で製造されています。

処方の流れ

まずはお子様の視力についてスタッフ・院長までお問い合わせ、ご相談ください。

- 1) お子様の視力や目の状態などを検査・診察します。
- 2) 診察後、ご希望があればマイオピン（目薬）を処方します。
- 3) 処方後は、毎月一度は目薬の処方を行いますので、受け取りにご来院ください。
- 4) 処方後は1ヶ月～3ヶ月毎に検査、診察のため受診いただくことをお勧めいたします。

◆近視の進行が完全に止まるわけではありませんが、少なくとも2年間継続して使用することで何もしない方と比べ近視の進行を軽減できたという報告を基にしています。*

目薬のさし方

正しく点眼しましょう。



1 手をせっけんでよく洗いましょう。
(清潔な手で点眼しましょう)

容器の先が手に触れて、目薬が汚染されないようにしっかりと手を洗いましょう。



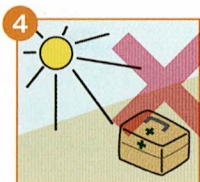
2 点眼は **毎日寝る前に1滴ずつ** 行いましょう。

お子様の頭を後方に傾けて、天井を見つめてもらいます。
一方の手で下まぶたを軽く引っ張り、もう一方の手で容器を眼の真上に持っていき、両眼に1滴ずつ点眼します。



3 点眼後は目をパチパチしすぎないようにしましょう！

目薬が入ったら、まばたきをせず、軽く目を閉じさせて目頭を押さえてください。
すぐにまばたきをしてしまうと目薬が涙と一緒に流れてしまいます。



4 保管場所も清潔にしましょう。

使用後はしっかりとキャップを閉め、直射日光の当たらない涼しい場所に保管してください。

*救急箱に保管される場合は、シップ薬などの芳香剤等が吸着する可能性があるので注意しましょう。

目薬の注意点

- 1) 1ヶ月に1本を使い切るようにしましょう。
- 2) 本目薬を使用している間は、他の方に目薬を貸したり、他の方の目薬は使用しないでください。
- 3) まつげ、まぶたに触らないように目薬をさしてください。
- 4) 容器の先を目に近づけないようにしてください。容器に涙や細菌などが付着する可能性があります。
- 5) 目薬をさした後は、目をパチパチしすぎないようにしましょう！
- 6) すべての目薬でアレルギー（充血・かゆみ・腫れなど）を起こすことがありますので、その際は一旦点すのを止め、医師までご相談ください。

詳しくは医師、スタッフまでお問い合わせください。

*本製品は国内未承認品です。

Atropine (アトロピン) 0.01%配合

お子様の近視進行を抑制
するための目薬です。

Myopine

医療機関専売品

この目薬は医療機関専門処方薬です

Myo

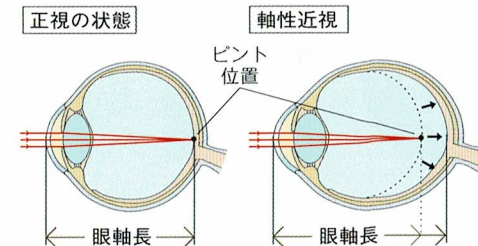


Myopine(マイオピン)は、小児期の近視の進行を軽減させることを目的にアトロピンを0.01%配合させた点眼薬で、Singapore National Eye Centre (SNEC：シンガポール国立眼科センター)の研究に基づいて開発されています。

※ Chia A, Chua WH, Wen L, Fong A, Goon YY, Tan D. Atropine for the treatment of childhood myopia: changes after stopping atropine 0.01%, 0.1% and 0.5%. Am J Ophthalmol. 2014 Feb;157(2):451-457.e1. doi: 10.1016/j.ajo.2013.09.020.
 Chia A, Chua WH, Cheung YB, Wong WL, Lingham A, Fong A, Tan D. Atropine for the treatment of childhood myopia: safety and efficacy of 0.5%, 0.1%, and 0.01% doses (Atropine for the Treatment of Myopia 2). Ophthalmology. 2012 Feb;119(2):347-54. doi: 10.1016/j.ophtha.2011.07.031.
 Tong L, Huang XL, Koh AL, Zhang X, Tan DT, Chua WH. Atropine for the treatment of childhood myopia: effect on myopia progression after cessation of atropine. Ophthalmology. 2009 Mar;116(3):572-9. doi: 10.1016/j.ophtha.2008.10.020. Epub 2009 Jan 22.
 Chua WH, Balakrishnan V, Chan YH, Tong L, Ling Y, Quah BL, Tan D. Atropine for the treatment of childhood myopia. Ophthalmology. 2006 Dec;113(12):2285-91. Epub 2006 Sep 25.

近視の進行を抑制することが大切な理由

子どもの近視は、主に眼球が楕円形に伸びてしまう(眼軸長が伸びる)ことで、ピント位置がずれることにより生じるケースが多くあります。近くを見ることが習慣化してしまうと近視になりやすく、一度眼軸長が伸びてしまうと戻ることがありません。そのために眼軸長の伸びを抑えることが、近視の進行を抑制するためには重要となります。



マイオピン点眼薬が選ばれる理由とは？

マイオピン(アトロピン配合)点眼薬は、近視の進行を遅らせる(眼軸長の進展を抑制する)という点で統計的にも臨床的にも有意な効果が確認されている治療法の一つです。

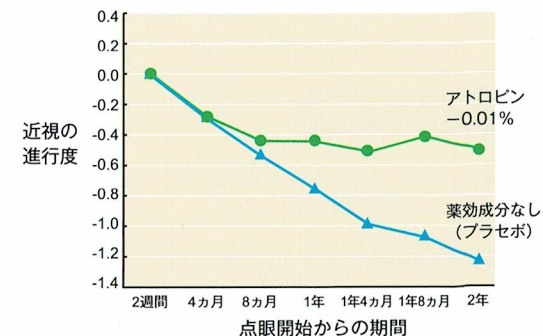
- 重篤な副作用の報告はありません。*
*この薬の本来の作用により、一時的に瞳孔(黒目)が大きくなりまぶしく感じますが、数時間で元に戻りますのでご心配ありません。
- 近視の進行を平均約60%軽減させる良好な点眼薬とされておりま。

マイオピンは、最適な超低濃度(0.01%)のアトロピンを点眼することにより、近視の進行スピードを効果的に抑えると同時にアトロピン1%点眼薬のような不快な副作用を回避します。

マイオピンは安全ですか？

シンガポール国立眼科センター(SNEC)のアトロピン0.01%点眼薬を2年間継続した研究結果の安全性については、以下の報告がありました。*

1. アレルギー性結膜炎及び皮膚炎の報告はありませんでした。
2. 眼圧(IOP: Intraocular eye pressure)に影響を与えないとの報告でした。
3. 白内障を形成するとの報告はありませんでした。
4. 点眼終了後も目の遠近調節機能の低下、また瞳孔がひらき続けてしまうという報告はありませんでした。
5. 電気生理学上、網膜機能に影響を与えるという報告はありませんでした。



- アトロピン-0.01%：2年に渡る近視進行度 → 平均 -0.49D
- ▲ 薬効成分なし(プラセボ)：2年に渡る近視進行度 → 平均 -1.20D

